



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年2月4日

上場取引所 大

上場会社名 スガイ化学工業株式会社
 コード番号 4120 URL <http://www.sugai-chem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永岡雅次
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 武田晴夫

TEL 073-422-1171

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	4,515	△12.4	248	375.0	156	127.9	100	—
22年3月期第3四半期	5,153	5.9	52	—	68	—	△337	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	7.33	—
22年3月期第3四半期	△24.60	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	10,754	5,171	48.1	377.45
22年3月期	10,989	5,128	46.7	374.28

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 5,171百万円 22年3月期 5,128百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	△12.9	200	18.4	100	△51.7	30	—	2.19

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、[添付資料]P. 3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期3Q	13,730,000株	22年3月期	13,730,000株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	27,628株	22年3月期	27,010株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期3Q	13,702,729株	22年3月期3Q	13,703,861株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、[添付資料]P. 2「1. 当四半期の業績等に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	8

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、中国をはじめとする新興国での内需拡大や政府の景気対策による消費支出に支えられ、全体として回復基調をたどってまいりました。しかしながら、夏場以降、欧米の景気減速懸念や急激な円高の進行により、景気の先行きに不透明感が残る状況で推移しました。

このような状況の中で、当第3四半期累計期間における当社の営業は、国内売上高は2,357百万円と前年同期(2,300百万円)に比べ57百万円(2.5%)の増収となりました。これは、医薬中間物は減少しましたが、農薬中間物、機能的な中間物及び界面活性剤が堅調に推移したことによるものです。

一方、輸出売上高は2,157百万円と前年同期(2,853百万円)に比べ695百万円(24.4%)の減収となりました。これは、農薬中間物の増加はありましたが、医薬中間物が大幅に減少したことによるものです。

この結果、総売上高は4,515百万円となり前年同期(5,153百万円)に比べ638百万円(12.4%)の減収となりました。また、輸出比率は47.8%(前年同期55.4%)となりました。

損益面では、為替の円高による減益要因はありましたが、減価償却費の減少等の固定費削減及び製造原価率低下等のコストダウンに努めたことにより、営業利益は248百万円(前年同期52百万円)、経常利益は156百万円(前年同期68百万円)となりました。

また、特別損失として投資有価証券評価損43百万円(洗替え方式)を計上したこと等により、四半期純利益は100百万円(前年同期 四半期純損失337百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ234百万円減少の10,754百万円となりました。これは主に、商品及び製品が629百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が865百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前事業年度末に比べ278百万円減少の5,582百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が127百万円、賞与引当金が68百万円減少したことによるものです。

また、純資産は前事業年度末に比べ43百万円増加の5,171百万円となり、自己資本比率は48.1%(前事業年度末46.7%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、695百万円の収入となり、前年同期に比べ7百万円の収入の増加となりました。これは主に、たな卸資産の増加額が増加したことにより支出が増加しましたが、仕入債務の減少額が減少したことにより支出が減少したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、451百万円の支出となり、前年同期に比べ2百万円の支出の増加となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出は減少しましたが、関係会社株式の取得による支出が増加したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、10百万円の収入となり、前年同期に比べ207百万円の収入の増加となりました。これは主に、短期借入金の純増加額が200百万円増加したことによるものです。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第3四半期会計期間末残高は1,231百万円となり、前事業年度末に比べ231百万円増加しました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

今後につきましては、一部で需要回復の鈍化及び新製品開発の遅れがあり、また為替の円高の影響等により、厳しい経営環境が続くものと予想されます。こうした中で当社は、引き続き生産性の向上、経費節減など製品のさらなるコストダウンに取り組み、業績向上に努めてまいります。

平成23年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成22年11月5日の決算発表時に公表いたしました平成23年3月期の予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合は、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,231,152	999,255
受取手形及び売掛金	1,295,161	2,160,690
商品及び製品	2,580,201	1,950,315
仕掛品	147,361	123,359
原材料及び貯蔵品	256,844	264,260
その他	44,755	24,584
貸倒引当金	△3,905	△6,507
流動資産合計	5,551,571	5,515,958
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,089,662	1,146,275
機械及び装置(純額)	1,397,559	1,628,297
土地	1,357,047	1,201,903
その他(純額)	587,023	667,762
有形固定資産合計	4,431,292	4,644,238
無形固定資産	5,817	5,817
投資その他の資産		
投資有価証券	691,022	763,224
関係会社株式	20,000	0
その他	69,047	106,377
貸倒引当金	△14,163	△46,137
投資その他の資産合計	765,905	823,464
固定資産合計	5,203,015	5,473,521
資産合計	10,754,587	10,989,480
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,001,282	1,128,488
短期借入金	1,050,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	930,279	859,396
未払法人税等	9,466	15,377
賞与引当金	27,718	96,174
その他	389,912	554,182
流動負債合計	3,408,659	3,403,618
固定負債		
長期借入金	1,849,308	2,155,405
退職給付引当金	181,406	135,415
その他	143,256	166,318
固定負債合計	2,173,971	2,457,139
負債合計	5,582,631	5,860,758

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,510,000	2,510,000
資本剰余金	2,016,543	2,016,543
利益剰余金	621,642	576,018
自己株式	△4,415	△4,338
株主資本合計	5,143,770	5,098,222
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28,185	36,492
繰延ヘッジ損益	—	△5,993
評価・換算差額等合計	28,185	30,498
純資産合計	5,171,956	5,128,721
負債純資産合計	10,754,587	10,989,480

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	5,153,630	4,515,471
売上原価	4,369,681	3,514,393
売上総利益	783,949	1,001,078
販売費及び一般管理費		
発送運賃	80,651	66,329
従業員給料及び手当	252,330	263,744
賞与引当金繰入額	8,728	8,864
退職給付費用	65,106	64,729
役員退職慰労引当金繰入額	4,834	—
その他	319,876	348,426
販売費及び一般管理費合計	731,527	752,095
営業利益	52,422	248,983
営業外収益		
受取利息	223	53
受取配当金	15,586	16,954
為替差益	61,804	—
補助金収入	10,000	10,000
その他	4,148	6,281
営業外収益合計	91,763	33,288
営業外費用		
支払利息	51,866	41,369
為替差損	—	61,288
その他	23,768	23,399
営業外費用合計	75,635	126,057
経常利益	68,550	156,215
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,324	2,601
特別利益合計	2,324	2,601
特別損失		
固定資産除却損	17,093	10,613
投資有価証券評価損	359,922	43,535
その他	26,849	—
特別損失合計	403,865	54,149
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△332,990	104,668
法人税、住民税及び事業税	5,547	5,547
法人税等調整額	△1,406	△1,315
法人税等合計	4,140	4,232
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△337,131	100,436

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△332,990	104,668
減価償却費	616,252	538,867
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,116	△2,601
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△51,111	△68,455
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	30,176	45,990
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,834	—
受取利息及び受取配当金	△15,810	△17,007
補助金収入	△10,000	△10,000
支払利息	51,866	41,369
為替差損益 (△は益)	△12,588	21,650
投資有価証券評価損益 (△は益)	359,922	43,535
固定資産除却損	17,093	10,613
売上債権の増減額 (△は増加)	762,461	865,529
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△205,227	△646,472
仕入債務の増減額 (△は減少)	△576,077	△127,205
その他	△23,528	△86,164
小計	619,388	714,316
利息及び配当金の受取額	15,794	17,002
補助金の受取額	110,000	10,000
利息の支払額	△50,083	△38,556
法人税等の支払額	△7,397	△7,397
営業活動によるキャッシュ・フロー	687,702	695,364
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△443,062	△433,057
投資有価証券の取得による支出	△14,242	△11
関係会社株式の取得による支出	—	△20,000
その他	7,980	1,073
投資活動によるキャッシュ・フロー	△449,323	△451,994
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	300,000
長期借入れによる収入	300,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△542,250	△635,214
配当金の支払額	△54,417	△54,533
その他	△282	△76
財務活動によるキャッシュ・フロー	△196,950	10,176
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,588	△21,650
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	54,016	231,896
現金及び現金同等物の期首残高	578,352	999,255
現金及び現金同等物の四半期末残高	632,369	1,231,152

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(生産、受注及び販売の状況)

当社は、単一セグメントであるため、製品の種類別ごとの生産、受注及び販売の状況を記載しております。

① 生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績を製品の種類別に示すと、次のとおりであります。

区 分	前第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
医薬中間物	1,160,494	22.3	780,103	16.0
農薬中間物	2,995,934	57.7	3,334,445	68.2
機能性中間物	713,028	13.7	387,793	7.9
界面活性剤	304,577	5.9	342,854	7.0
その他	19,698	0.4	44,891	0.9
合 計	5,193,732	100.0	4,890,088	100.0

② 受注状況

当社は受注見込による生産を行っているため、該当事項はありません。

③ 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績を製品の種類別に示すと、次のとおりであります。

区 分	前第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
医薬中間物	1,709,452	33.2	569,443	12.6
農薬中間物	2,433,032	47.2	2,776,579	61.5
機能性中間物	587,602	11.4	665,167	14.7
界面活性剤	309,530	6.0	376,389	8.4
その他	114,012	2.2	127,892	2.8
合 計	5,153,630	100.0	4,515,471	100.0